



埼玉県高等学校文化連盟邦楽邦舞専門部

# 第34回 研究会

## プログラム

とき：平成30年6月18日（月）10：05開演

ところ：川越市市民会館（やまぶき会館）



# 第34回研究会プログラム

平成30年6月18日(月)・川越市市民会館(やまぶき会館)

	演奏曲目	作曲者	学校名	出演時間
1	三つの断章	中能島 欣一	川口市立高校	10:05~
2	八木節スケルツォ	江戸 信吾	南陵高校	10:14~
3	あこがれ	沢井 忠夫	淑徳与野高校	10:23~
4	証成寺のスケルツォ	江戸 信吾	栄東高校	10:32~
5	こ手鞠	吉崎 克彦	秩父高校	10:41~
6	夢の輪	沢井 比可流	埼玉栄高校	10:50~
7	第四重奏曲	長沢 勝俊	久喜高校	10:59~
8	三つのフェスタルバラード	三木 稔	松山女子高校	11:08~
9	海の見える街	久石 譲	浦和商业高校	11:17~
10	星のように	松本 雅夫	浦和第一女子高校(琴)	11:26~
11	六段の調	八橋 檢枝	浦和実業学園高校	11:35~
12	ひぐらし	中能島 欣一	市立大宮北高校	11:44~
13	上昇の彼方	沢井 比可流	越ヶ谷高校	11:53~
14	二面の箏と十七絃のための奏	水野 利彦	誠和福祉高校	12:02~
15	娘道成寺	杵屋 潮三郎	浦和第一女子高校(長唄)	12:11~
16	長唄 越後獅子	九代目 杵屋 六左衛門	浦和第一女子高校(日舞)	12:23~
17	潮来出島	不詳	芸術総合高校(日舞)	12:32~

## 休憩

18	蝶細	沢井 忠夫	上尾南高校	13:15~
19	雪はな	吉崎 克彦	埼玉平成高校	13:24~
20	未来花	水野 利彦	春日部女子高校	13:33~
21	未来花	水野 利彦	官代高校	13:42~
22	荒城の月・21	水野 利彦	伊奈学園総合高校	13:51~
23	雪月花によせて	吉崎 克彦	浦和北高校	14:00~
24	グリーンウィンド	吉崎 克彦	大宮高校	14:09~
25	有喜	伊藤 松博	鴻巣女子高校	14:18~
26	光輝	久本 玄智	豊岡高校	14:27~
27	第四重奏曲	長沢 勝俊	上尾高校	14:36~
28	飛躍	久本 玄智	市立浦和高校	14:45~
29	飛鳥伝説	水野 利彦	浦和学院高校	14:54~
30	第三重奏曲	長沢 勝俊	星野高校	15:03~
31	みずうみの詩	森岡 章	鴻巣高校	15:12~
32	九州民謡による四つの組曲	原田 東龍	越谷北高校	15:21~
33	雨の詩	中能島 欣一	川越女子高校	15:30~
36	民謡組曲「ふたなしま」	江戸 信吾	不動岡高校	15:39~

## 【全国大会出場高校演奏】

35	幻想五景	佐藤 敏直	松山女子高校	15:49~
----	------	-------	--------	--------

## 【招待演奏】

36	神仙調舞曲	唯是震一	尾上 葉月 先生	16:01~
----	-------	------	----------	--------

【招待演奏について】

尾上 葉月 先生

唯是震一作曲「神仙調舞曲」

16:01～

■招待演奏者プロフィール

尾上 葉月 先生

正派邦楽会師範。幼少の頃、母に手ほどきをうける。その後、大久保雅礼に師事。県立川越女子高校卒業後、法政大学にて三曲サークル及び関東学生三曲連盟に加入。現在は、彩の国邦楽合奏団「宙」、正派音楽院研究科に在籍し、古典から器楽曲まで幅広く箏・三弦を学ぶ。

■曲目解説

唯是震一作曲 「神仙調舞曲」

この曲は、箏独奏曲です。三つの楽章から成り、その各楽章を単独に一曲として演奏し得るように作曲してあります。第一楽章、箏第一弦（主音）が神仙（C）で調弦されている舞踏組曲であることから「神仙調舞曲」と名題されています。本日は、その第一楽章、第三楽章を演奏します。

第一楽章 「羽根つき」は、お正月に子供達が羽子板を手にしながら嬉々として羽根をつく様子、また、発展部の後半は転調により勝負を争って泣く様子、そして又冒頭の主題の一部を再現して、再び仲良く遊ぶ様子を描き、最後に華麗なコーダで羽根つく子供達の楽しさを頂点として曲を終えます。

第三楽章 アイヌの子の踊り

北海道のアイヌ部落を訪れた作曲者の幼少の頃の思い出をロンド風に纏めました。

(正派公刊楽譜より抜粋)